

# 高次脳機能障害講演会

## 医療と連携、 リハビリから就労へ

2018年 9月30日[日] 午後1時～4時

東京・浜離宮朝日ホール 東京都中央区築地5-3-2

■定員/400人(先着順) ■参加費/1人 1,000円(当日会場で)

主催 社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団

後援 NPO法人 日本脳外傷友の会/NPO法人 東京高次脳機能障害協議会/公益財団法人 大同生命厚生事業団

高次脳障害の人たちにとって、医療と福祉の連携は不可欠です。

高次脳機能障害の原因となる脳卒中になったり、交通事故などに遭ったりすると、多くの場合救急病院に搬送され治療を受け、容体が安定したらリハビリ病院に転院し、退院後も日常の中でリハビリを続けることになります。

さらに就労に向けた訓練と、途切れることのない支援が必要です。

地域の中で、医療と福祉がどのように連携し、リハビリから就労へつないでいくのかを探ります。

## 「医療と連携、リハビリから就労へ」プログラム

13:00-13:45 基調講演  
**「高次脳機能障害の  
リハビリテーション」**

橋本 圭司さん

13:45-14:15 対談 **「更なる挑戦」**  
石井 雅史さん / 橋本 圭司さん

休憩

14:30-16:00 シンポジウム  
**「医療と連携、リハビリから就労へ」**  
瀧澤 学さん（コーディネーター）  
納谷 敦夫さん 野々垣 睦美さん 深津 玲子さん

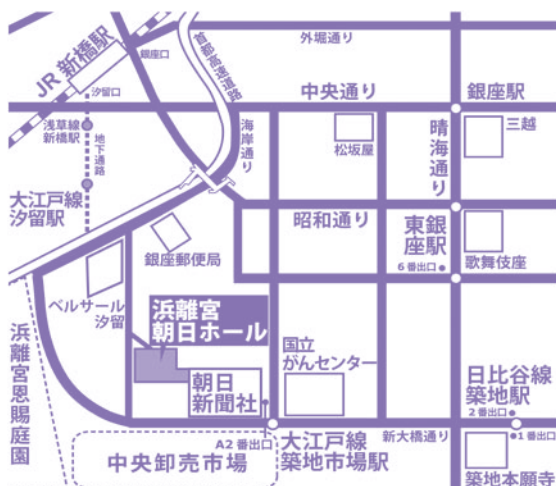
いし い まさし  
**石井 雅史さん**

（公財）藤沢市みらい創造財団スポーツ事業課所属

1972年神奈川県生まれ。高校卒業後、競輪選手として活躍中、2001年山中のロードワーク中に事故で高次脳機能障害を負う。競輪選手を引退後、パラサイクリングに取り組み、06年、07年の世界選手権では世界新記録を含む好成績を収める。08年北京パラリンピックでは、金、銀、銅のメダルを獲得する活躍をみせ、大会終了後、藤沢市市民栄誉賞を受賞。09年4月、藤沢市スポーツ振興財団（2010年4月藤沢市みらい創造財団に統合）の非常勤職員として競技活動を続ける。その9月の世界選手権で再び大けがを負うも、10年アジアパラ競技大会では銀メダルを獲得。12年ロンドンパラリンピック、16年リオパラリンピックに出場、20年東京パラリンピックをめざす。

### ■交通アクセス 都営大江戸線「築地市場駅」A2番出口すぐ

その他「築地駅」東京メトロ日比谷線（1、2番出口）より徒歩8分  
「東銀座駅」東京メトロ日比谷線 / 都営浅草線（6番出口）より徒歩8分  
「汐留駅」都営大江戸線（新橋駅方面改札口）  
新交通ゆりかもめ（改札口）より徒歩10分  
「新橋駅」JR（汐留口） / 東京メトロ銀座線（1、2番出口）  
都営浅草線（改札口）より徒歩15分



※ホールには駐車場はありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

## 申込方法

参加希望のすべての方の ①お名前（ふりがな）②〒・住所 ③TEL・FAX ④職業を明記の上、下記までFAXかはがき、メールのいずれかでお申し込みください。

ホームページからも申し込みができます。

申し込み受け付け後、聴講券をお送りします。参加費（1,000円）は、当日会場でお支払いください。

## 講師・パネラーのご紹介

はしもと けいじ  
**橋本 圭司さん**

はしもとクリニック経堂院長

1998年東京慈恵会医科大学卒業。東京都リハビリテーション病院、神奈川リハビリテーション病院、慈恵医大病院などで数多くの高次脳機能障害の治療を経験。07年東京医科歯科大学准教授、09年国立成育医療研究センターリハビリテーション科医長、16年はしもとクリニック経堂院長、17年千葉大学客員教授。

たきざわ がく  
**瀧澤 学さん**

神奈川県リハビリテーション支援センター・  
地域支援室総括主査

1992年4月神奈川県総合リハビリテーション事業団入職。重症心身障害児者施設、知的障害児者入所更生施設支援員を経る。07年4月より神奈川リハビリテーション病院MSW兼高次脳機能障害相談支援コーディネーター。17年4月より現職。

な や あつお  
**納谷 敦夫さん**

なやクリニック高次脳機能障害担当医

1972年大阪大学医学部卒。大学での臨床研修後、民間病院などを経て78年エディンバラ大学医学部精神科で臨床研修を行う。80年府立中宮病院を経て、86年大阪府庁に入り、精神保健、医療、保健福祉などを担当。健康福祉部長時代に高次脳機能障害モデル事業を大阪府で実施。大阪府の総合病院にリハビリテーション部、障害者自立センターなどの創設に尽力。2007年より、大阪府堺市で、なやクリニック高次脳機能外来を開設。08年高次脳機能障害者のためのグループホーム創設に尽力。17年全国に先駆け高次脳機能障害者のための生活介護施設を創設。

の の がき むつみ  
**野々垣 睦美さん**

クラブハウスすてっぷなな統括所長

1996年国立療養所箱根病院附属リハビリテーション学院作業療法学科業。同年神奈川県総合リハビリテーションセンター入職。2004年神奈川県総合リハビリテーションセンター退職。04年4月クラブハウスすてっぷなな所長（現：特定非営利活動法人脳外傷友の会ナナ・クラブハウスすてっぷなな）。12年クラブハウスすてっぷなな統括所長

ふかつ れいこ  
**深津 玲子さん**

国立障害者リハビリテーションセンター企画・情報部  
高次脳機能障害情報・支援センター長

東北大学医学部を卒業後、同大神経内科入局。宮城病院神経内科部長等を経て2006年より国立障害者リハビリテーションセンター勤務。現在同センター学院長、高次脳機能障害情報・支援センター長。東北大学医学部高次脳機能障害科担当臨床教授

### ■申込先 / お問い合わせは

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

朝日新聞厚生文化事業団「高次脳」係

Tel.03-5540-7446 Fax.03-5565-1643

E-mail: kojinou-t@asahi-welfare.or.jp

http://www.asahi-welfare.or.jp